



## 平成 25 年 12 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 8 月 9 日

上場会社名 日東精工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5957 URL <http://www.nittoseiko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 材木 正己  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 小林 善朗 (TEL) 0773(42)3111  
 四半期報告書提出予定日 平成 25 年 8 月 9 日 配当支払開始予定日 平成 25 年 9 月 9 日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 25 年 12 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 12 月期第 2 四半期	12,030	△ 3.7	1,244	16.3	1,348	20.0	769	26.6
24 年 12 月期第 2 四半期	12,490	15.9	1,069	73.8	1,123	76.4	607	73.6

(注) 包括利益 25 年 12 月期第 2 四半期 1,330 百万円 (87.1%) 24 年 12 月期第 2 四半期 710 百万円 (43.5%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 12 月期第 2 四半期	20	18	—	—
24 年 12 月期第 2 四半期	15	77	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25 年 12 月期第 2 四半期	33,380		21,077		58.7	
24 年 12 月期	32,043		20,001		58.4	

(参考) 自己資本 25 年 12 月期第 2 四半期 19,605 百万円 24 年 12 月期 18,720 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第 1 四半期末		第 2 四半期末		第 3 四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
24 年 12 月期	—	—	3	00	—	—	5	00	8	00
25 年 12 月期	—	—	4	00	—	—	—	—	—	—
25 年 12 月期(予想)	—	—	—	—	—	—	4	00	8	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

### 3. 平成 25 年 12 月期の連結業績予想 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	25,400	0.8	2,480	10.8	2,580	10.2	1,420	36.9	37	25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無

② ①以外の会計方針の変更 : 有・無

③ 会計上の見積りの変更 : 有・無

④ 修正再表示 : 有・無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	39,985,017株	24年12月期	39,985,017株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	1,864,951株	24年12月期	1,856,972株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	38,125,685株	24年12月期2Q	38,554,601株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融緩和策や経済政策を背景に、円安・株高が進行し、企業業績や雇用情勢が改善するなど、景気回復への明るい兆しが見られましたが、国内設備投資が低調に推移するとともに、欧州諸国の財政問題、新興国の成長鈍化など、景気下振れリスクも懸念され、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、主要需要先の海外生産の進行、国内設備投資の抑制が続く中、国内総需要が後退し、市況は一段と厳しいものとなりました。

このような状況のもと、当社グループは、中期計画「日東パワーアッププランⅡ」を展開し、新製品開発、新市場開拓、コスト競争力の強化などの重点方策を推進するとともに、グループ総合力の強化を図り、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は120億3千万円（前年同期比3.7%減）、営業利益は12億4千4百万円（前年同期比16.3%増）、経常利益は13億4千8百万円（前年同期比20.0%増）、四半期純利益は7億6千9百万円（前年同期比26.6%増）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

#### <ファスナー事業>

当事業につきましては、東南アジアなどの海外市場は好調に推移しましたが、国内市場における総需要は、家電業界など主な需要先の海外シフトなどにより縮小し、同時に、急激な円安が、原材料、燃料などのコストアップ要因となり、収益環境は厳しい状況が続きました。このような中、グローバルな供給体制の強化を推し進め、加えて、高精度な締結管理ができる軸力安定化ねじ「フリックス」などの新製品を市場投入するとともに、環境関連などの重点市場への提案営業活動を展開しましたが、企図する成果をあげるには至りませんでした。

この結果、売上高は80億5千6百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益は4億5千2百万円（前年同期比24.3%減）となりました。

#### <産機事業>

当事業につきましては、主な需要先である自動車関連業界の設備需要は、北米市場およびアジア市場で好調さを維持しましたが、住宅関連業界なども併せて、国内設備需要は総じて低調に推移しました。このような中、更に高トルク化を追求した小型・軽量ドライバ「KXドライバ」の新機種市場投入などにより需要喚起を図ると同時に、生産管理体制の強化による原価低減に努め、「ねじ締めロボット」などの標準機種製品の売上は減少したものの、収益性は大幅に改善されました。

この結果、売上高は25億9千2百万円（前年同期比8.4%減）、営業利益は5億2千2百万円（前年同期比92.5%増）となりました。

#### <制御事業>

当事業につきましては、化学・薬品業界などの主な需要先の設備需要が低迷し、主力製品の流量計には厳しい市況が続きましたが、計装システム製品では環境にやさしい「マイクロバブル洗浄装置」や製薬用生産管理システムが売上に大きく貢献し、地盤調査機「ジオカルテ」においては土質判定も可能な「SDS試験機」が好調に推移しました。

この結果、売上高は13億8千1百万円（前年同期比17.6%増）、営業利益は2億6千8百万円（前年同期比33.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ13億3千7百万円増加し、333億8千万円となりました。

また、負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2億6千万円増加し、123億3百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ10億7千6百万円増加し、210億7千7百万円となっております。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の経営成績を踏まえ、平成25年2月8日に公表した平成25年12月期の通期の連結業績予想を、下表のとおり修正いたしました。

平成25年12月期通期（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	25,400	2,300	2,350	1,310	34.36
今回修正予想 (B)	25,400	2,480	2,580	1,420	37.25
増減額 (B-A)	—	180	230	110	—
増減率 (%)	—	7.8	9.8	8.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成24年12月期)	25,207	2,237	2,340	1,037	26.91

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,577,523	5,171,237
受取手形及び売掛金	6,589,579	7,076,873
商品及び製品	1,288,698	1,407,976
仕掛品	1,372,945	1,417,363
原材料及び貯蔵品	1,231,501	1,259,735
繰延税金資産	102,226	95,618
未収入金	1,538,747	1,419,126
その他	92,554	65,863
貸倒引当金	△4,479	△3,921
流動資産合計	18,789,297	17,909,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,258,147	2,249,480
機械装置及び運搬具（純額）	1,213,484	1,301,976
土地	4,037,664	4,061,781
建設仮勘定	172,685	362,656
その他（純額）	239,088	230,628
有形固定資産合計	7,921,069	8,206,523
無形固定資産		
ソフトウェア	17,767	26,851
その他	7,385	10,647
無形固定資産合計	25,153	37,498
投資その他の資産		
投資有価証券	1,036,084	1,229,469
長期貸付金	3,200	4,526
繰延税金資産	686,061	618,246
長期預金	2,790,000	4,490,000
その他	795,324	885,419
貸倒引当金	△3,000	△1,000
投資その他の資産合計	5,307,671	7,226,661
固定資産合計	13,253,894	15,470,682
資産合計	32,043,192	33,380,555

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,101,155	3,354,026
短期借入金	2,786,951	2,767,101
未払金	1,901,775	1,813,944
未払法人税等	601,341	424,627
賞与引当金	140,749	132,802
その他	763,600	1,155,154
流動負債合計	9,295,574	9,647,657
固定負債		
長期借入金	769,248	733,201
退職給付引当金	1,742,726	1,699,111
役員退職引当金	97,600	90,900
その他	136,967	132,156
固定負債合計	2,746,541	2,655,368
負債合計	12,042,116	12,303,025
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,518,882	2,518,891
利益剰余金	13,691,233	14,268,871
自己株式	△462,887	△465,355
株主資本合計	19,269,808	19,844,986
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,518	91,510
為替換算調整勘定	△595,139	△331,347
その他の包括利益累計額合計	△549,620	△239,837
少数株主持分	1,280,887	1,472,380
純資産合計	20,001,075	21,077,530
負債純資産合計	32,043,192	33,380,555

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	12,490,949	12,030,203
売上原価	9,692,415	8,920,971
売上総利益	2,798,534	3,109,231
販売費及び一般管理費	1,728,716	1,865,164
営業利益	1,069,817	1,244,066
営業外収益		
受取利息	14,505	15,153
受取配当金	5,850	12,671
受取賃貸料	30,132	32,667
為替差益	—	43,462
持分法による投資利益	—	16,252
その他	73,716	37,843
営業外収益合計	124,204	158,049
営業外費用		
支払利息	24,924	21,234
賃貸収入原価	30,868	22,120
その他	14,243	10,254
営業外費用合計	70,036	53,609
経常利益	1,123,984	1,348,507
特別利益		
固定資産売却益	2,893	801
特別利益合計	2,893	801
特別損失		
固定資産処分損	3,361	3,681
減損損失	1,300	—
特別損失合計	4,661	3,681
税金等調整前四半期純利益	1,122,216	1,345,627
法人税、住民税及び事業税	396,827	432,181
法人税等調整額	72,015	55,005
法人税等合計	468,842	487,187
少数株主損益調整前四半期純利益	653,373	858,440
少数株主利益	45,556	89,211
四半期純利益	607,817	769,229

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	653,373	858,440
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,674	41,827
為替換算調整勘定	52,914	396,287
持分法適用会社に対する持分相当額	973	33,775
その他の包括利益合計	57,562	471,889
四半期包括利益	710,936	1,330,330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	640,741	1,079,012
少数株主に係る四半期包括利益	70,195	251,317

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,122,216	1,345,627
減価償却費	327,174	278,484
減損損失	1,300	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,666	△15,335
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△143,178	△45,901
受取利息及び受取配当金	△20,355	△27,824
支払利息	24,924	21,234
持分法による投資損益(△は益)	1,588	△16,252
固定資産処分損益(△は益)	3,361	3,681
固定資産売却損益(△は益)	△2,893	△801
売上債権の増減額(△は増加)	55,407	△403,726
たな卸資産の増減額(△は増加)	△64,940	△126,802
仕入債務の増減額(△は減少)	315,310	191,589
未払消費税等の増減額(△は減少)	33,799	△54,036
未払費用の増減額(△は減少)	388,874	430,276
その他	36,878	△74,608
小計	2,074,801	1,505,604
利息及び配当金の受取額	15,050	29,293
利息の支払額	△24,126	△20,766
法人税等の支払額	△319,399	△614,990
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,746,326	899,141
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△74,625	△174,467
定期預金の払戻による収入	128,019	1,812,367
有形固定資産の取得による支出	△251,132	△372,068
有形固定資産の売却による収入	2,124	1,397
投資有価証券の取得による支出	△5,791	△96,111
投資有価証券の売却による収入	—	862
関係会社株式の取得による支出	△1,300	△3,750
貸付けによる支出	△4,149	△2,904
貸付金の回収による収入	1,120	1,881
長期預金の預入による支出	△40,000	△1,700,000
長期預金の払戻による収入	300,000	—
その他	△1,624	△17,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	52,641	△549,795

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△76,281	35,939
長期借入金の返済による支出	△378,572	△96,672
自己株式の売却による収入	448	39
自己株式の取得による支出	△6,092	△2,498
配当金の支払額	△116,221	△191,592
少数株主への配当金の支払額	△86,750	△59,824
その他	△4,732	△5,794
財務活動によるキャッシュ・フロー	△668,201	△320,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	29,040	193,008
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,159,806	221,951
現金及び現金同等物の期首残高	2,943,143	4,216,775
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,102,950	4,438,726

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	8,486,501	2,829,481	1,174,966	12,490,949	12,490,949
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,486,501	2,829,481	1,174,966	12,490,949	12,490,949
セグメント利益	597,289	271,709	200,817	1,069,817	1,069,817

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御	計	
売上高					
外部顧客への売上高	8,056,184	2,592,499	1,381,519	12,030,203	12,030,203
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,056,184	2,592,499	1,381,519	12,030,203	12,030,203
セグメント利益	452,099	522,980	268,986	1,244,066	1,244,066

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。